

「そうめんながし」



傾けた竹に 白い毛糸を流して
「そうめんながし」を
楽しむ
3歳児の
子どもたち。

やあ、速い! きたよ!

色水コートで つゆを作ります。



そうめんにつゆつけんねん。

この色にしようっ。

おいしそう!

4歳児は 草花をつぶして作った色水で つゆを作っています。



うん。

見て見て! きれいな色になってきたよ。

コンコン

5歳児は 竹の傾きや水の強弱を変えて そうめんの流れ具合を調節しています。



もう少し高くしてみようか。

うん!

「そうめんながし」の活動を通して、異年齢児とかわってあそぶ楽しさが 園庭中に広がっていきました。好きなあそびにじっくりと取り組んだ満足感が、子どもたちの弾けるような笑顔から伝わってきました。

「みずのなが」



みんなが、まだおかあさんのお腹の中にいたとき、羊水というきれいな水に守られて大きくなりました。水の中でみんなは、このお魚みたいに浮いたり、もぐったり、泳いだりして元気にあそんでいました。

ビニール袋に入ったおもちの魚

もし、何かにお腹をぶつけるようなことがあってもみんなの身体がけがをしないように羊水がやさしく守ってくれました。おかあさんのお腹にいるとき、みんなは水と仲良かったからプールの中でも、きっとふんわりと浮いたりもぐったりすることができるようになりますよ。



そうだったの?

水の中にいたの?

自分たちが産まれる前の話にじっと目を傾けていた子どもたち。命が育まれることへの感謝が、ひりひりの表情から伝わってきました。



プールを前にした子どもたちの胸に新たな気持ちが生きてきたことでしょう。

自分の目標に向かって意欲的に取り組む姿が見られるようになってきました。



もぐりっこ

バタ足

できるようになったことを みんなで喜び合ったり友だちのことを応援する中で、友だちのことを思いやる気持ちが育っていることを感じさせられます。ひりひりの達成感や自信が、次の活動への意欲につながるよう援助していきたいと思います。